

報道機関発表資料

提出日 令和 2 年 3 月 6 日 (金)  
担当所属 袋井市 生涯学習課 文化振興係  
担当者名 北嶋 未貴 (きたじま みき)  
連絡先 0538-23-9264

件名

県内 2 例目！銅鐸形土製品が出土しました

袋井市高尾にて駅南土地地区画整理事業にともなう大門遺跡の発掘調査を実施しています。今年度の調査では、県内 2 例目となる「銅鐸形土製品」が出土しました。

銅鐸形土製品とは、弥生時代の祭祀に使われたとされる銅鐸を土で模倣して作ったものです。銅鐸の分布圏である佐賀～静岡県のほか、埼玉・群馬県でも確認されています。静岡県では角江遺跡（浜松市）に続いて 2 例目となる、珍しい遺物です。

大門遺跡出土品は幅 5 × 高さ 6.4 cm で、銅鐸の形の特徴をよく捉えています。大門遺跡でも銅鐸形土製品を使ったおまつりを行っていたことが分かりました。

大門遺跡出土品見学会を 2 月 29 日に開催し、土製品を展示する予定でしたが、コロナウイルス感染防止のため延期となりました。開催時期は未定です。



銅鐸形土製品